

## 令和3年度 収支予算書【1／2】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和3年度 予算	令和2年度 予算	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,489,969	1,539,666	▲ 49,697	
基本財産受取利息	1,489,969	1,539,666	▲ 49,697	定期預金更新に伴う預本金利の低下
特定資産運用益	527	2,315	▲ 1,788	
特定資産受取利息	527	2,315	▲ 1,788	定期預金更新に伴う預本金利の低下
受取会費	127,287,500	159,837,500	▲ 32,550,000	
賛助会員受取会費	127,287,500	159,837,500	▲ 32,550,000	減額650口(▲32,500千円)、退会1口(▲50千円)
事業収益	7,462,700	5,902,600	1,560,100	
事業受託収益	7,462,700	5,902,600	1,560,100	新規活動を追加(応援プログラム900千円、書籍監修800千円)
受取補助金等	1,000,000	-	1,000,000	
受取事業支援金	1,000,000	-	1,000,000	調査研究事業実施に充当
雑収益	97,047	7,185	89,862	
受取利息・有価証券運用利息	7,047	7,185	▲ 138	
雑収益	90,000	-	90,000	「地方創生☆政策アイデアコンテスト」謝礼金(前年度実績参照)
<b>経常収益計</b>	<b>137,337,743</b>	<b>167,289,266</b>	<b>▲ 29,951,523</b>	
(2) 経常費用				
事業費	122,391,474	150,398,672	▲ 28,007,198	
役員報酬	7,725,000	7,680,000	45,000	
給料手当	41,205,600	40,247,000	958,600	
退職給付費用	2,149,320	2,243,509	▲ 94,189	兼務業務解除に伴う配賦比率変更のため
福利厚生費	8,326,600	7,033,800	1,292,800	社会保険料の増
旅費交通費	5,680,000	10,248,000	▲ 4,568,000	WEB会議利用等による出張機会の減
通信運搬費	2,440,197	3,131,280	▲ 691,083	社会経済白書を電子化することによる郵送費の減ほか
減価償却費	353,663	451,272	▲ 97,609	
消耗什器備品費	61,100	71,100	▲ 10,000	
消耗品費	1,853,515	2,806,681	▲ 953,166	共用事務用品の購入減ほか
修繕費	73,320	2,204,100	▲ 2,130,780	前年度レイアウト変更工事実施による修繕費の減
印刷製本費	4,800,000	8,776,500	▲ 3,976,500	社会経済白書を電子化することによる減ほか
会議費	230,000	139,500	90,500	
光熱水料費	3,048,279	6,101,091	▲ 3,052,812	前年度レイアウト変更工事実施による共益費の減
賃借料	9,269,553	16,805,626	▲ 7,536,073	前年度レイアウト変更工事実施による借室料の減
諸謝金	2,060,000	3,410,000	▲ 1,350,000	取材の減ほか
租税公課	31,000	53,000	▲ 22,000	
図書資料費	1,020,000	1,580,000	▲ 560,000	新聞・雑誌の購入見直しによる減
支払負担金	210,000	180,000	30,000	
委託費	27,200,000	32,299,000	▲ 5,099,000	委託内容の精査、自社対応による減
会場費	1,430,000	930,000	500,000	講演会等の実施による増(オブンイハーベン550千円)、女性定着(500千円)、事業報告会(350千円)ほか
雑費	3,224,327	4,007,213	▲ 782,886	外部セミナー参加減ほか

## 令和3年度 収支予算書【2／2】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和3年度 予算	令和2年度 予算	増 減	備 考
管理費	22,649,352	23,864,029	▲ 1,214,677	
役員報酬	2,520,000	2,520,000	-	
給料手当	3,434,400	1,734,000	1,700,400	兼務業務解除に伴う配賦比率変更のため
退職給付費用	320,680	156,491	164,189	兼務業務解除に伴う配賦比率変更のため
福利厚生費	1,010,400	802,200	208,200	兼務業務解除に伴う配賦比率変更のため
会議費	521,000	740,000	▲ 219,000	
旅費交通費	800,000	1,000,000	▲ 200,000	出張機会の減
通信運搬費	282,803	138,720	144,083	テレワーク関係費用の増(ビジネスモード、Wi-Fi)
減価償却費	225,163	183,429	41,734	兼務業務解除に伴う配賦率変更のため
消耗什器備品費	38,900	28,900	10,000	
消耗品費	336,485	367,319	▲ 30,834	
修繕費	46,680	895,900	▲ 849,220	前年度レイアウト変更工事実施による修繕費の減
印刷製本費	300,000	390,000	▲ 90,000	
光熱水料費	1,940,721	2,479,909	▲ 539,188	前年度レイアウト変更工事実施による共益費の減
貢借料	5,260,447	6,290,374	▲ 1,029,927	前年度レイアウト変更工事実施による借室料の減
租税公課	111,000	389,000	▲ 278,000	前年度商標権更新実施による
図書資料費	50,000	50,000	-	
委託費	2,488,000	3,034,000	▲ 546,000	前年度レイアウト変更工事実施による清掃費の減
諸会費	1,968,000	2,004,000	▲ 36,000	
雑費	994,673	659,787	334,886	テレワーク関係費用の増
<b>経常費用計</b>	<b>145,040,826</b>	<b>174,262,701</b>	<b>▲ 29,221,875</b>	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 7,703,083	▲ 6,973,435	▲ 729,648	
当期経常増減額	▲ 7,703,083	▲ 6,973,435	▲ 729,648	
他会計振替額	-	-	-	
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 7,703,083	▲ 6,973,435	▲ 729,648	
法人税・住民税等	72,000	72,000	-	
当期一般正味財産増減額	▲ 7,775,083	▲ 7,045,435	▲ 729,648	
一般正味財産期首残高	608,548,149	604,596,142	3,952,007	(令和2年度推定での期末残高)
一般正味財産期末残高	600,773,066	597,550,707	3,222,359	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
指定正味財産期首残高	590,110,858	590,110,858	-	(令和2年度推定での期末残高)
指定正味財産期末残高	590,110,858	590,110,858	-	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,190,883,924</b>	<b>1,187,661,565</b>	<b>3,222,359</b>	

### 【資金調達及び設備投資の見込みについて】

1. 資金調達の見込みについて  
当期中の借入の予定はない。
2. 設備投資の見込みについて  
当期中の重要な設備投資(除却または売却を含む。)の予定はない。

## 令和3年度 収支予算内訳書【1／2】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1	収1			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1,489,969	-	-	-	1,489,969
基本財産受取利息	1,489,969				1,489,969
特定資産運用益	527	-	-	-	527
特定資産受取利息	527				527
受取会費	104,638,148	-	22,649,352	-	127,287,500
賛助会員受取会費	104,638,148		22,649,352		127,287,500
事業収益	-	7,462,700	-	-	7,462,700
事業受託収益		7,462,700			7,462,700
受取補助金等	1,000,000	-	-	-	1,000,000
受取事業支援金	1,000,000				1,000,000
雑収益	7,047	90,000	-	-	97,047
受取利息・有価証券運用利息	7,047				7,047
雑収益		90,000			90,000
<b>経常収益計</b>	<b>107,135,691</b>	<b>7,552,700</b>	<b>22,649,352</b>	<b>-</b>	<b>137,337,743</b>
(2) 経常費用					
事業費	115,216,121	7,175,353		-	122,391,474
役員報酬	7,104,000	621,000			7,725,000
給料手当	36,482,976	4,722,624			41,205,600
退職給付費用	1,901,946	247,374			2,149,320
福利厚生費	7,419,546	907,054			8,326,600
旅費交通費	5,503,400	176,600			5,680,000
通信運搬費	2,315,351	124,846			2,440,197
減価償却費	349,773	3,890			353,663
消耗什器備品費	60,428	672			61,100
消耗品費	1,763,461	90,054			1,853,515
修繕費	72,513	807			73,320
印刷製本費	4,800,000	-			4,800,000
会議費	229,670	330			230,000
光熱水料費	3,014,748	33,531			3,048,279
貰借料	9,167,588	101,965			9,269,553
諸謝金	2,059,450	550			2,060,000
租税公課	21,000	10,000			31,000
図書資料費	1,010,540	9,460			1,020,000
支払負担金	207,690	2,310			210,000
委託費	27,200,000	-			27,200,000
会場費	1,400,000	30,000			1,430,000
雑費	3,132,041	92,286			3,224,327

## 令和3年度 収支予算内訳書【2／2】

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会計	収益事業 会計	法人会計	内部取引 控除	合 計
	公1	収1			
管理費			22,649,352	-	22,649,352
役員報酬			2,520,000		2,520,000
給料手当			3,434,400		3,434,400
退職給付費用			320,680		320,680
福利厚生費			1,010,400		1,010,400
会議費			521,000		521,000
旅費交通費			800,000		800,000
通信運搬費			282,803		282,803
減価償却費			225,163		225,163
消耗什器備品費			38,900		38,900
消耗品費			336,485		336,485
修繕費			46,680		46,680
印刷製本費			300,000		300,000
光熱水料費			1,940,721		1,940,721
賃借料			5,260,447		5,260,447
租税公課			111,000		111,000
図書資料費			50,000		50,000
委託費			2,488,000		2,488,000
諸会費			1,968,000		1,968,000
雑費			994,673		994,673
<b>経常費用計</b>	<b>115,216,121</b>	<b>7,175,353</b>	<b>22,649,352</b>	<b>-</b>	<b>145,040,826</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 8,080,430	377,347	-	-	▲ 7,703,083
当期経常増減額	▲ 8,080,430	377,347	-	-	▲ 7,703,083
他会計振替額					-
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 8,080,430	377,347	-	-	▲ 7,703,083
法人税・住民税等		72,000	-	-	72,000
当期一般正味財産増減額	▲ 8,080,430	305,347	-	-	▲ 7,775,083
一般正味財産期首残高	598,532,751	6,968,518	3,046,880		608,548,149
一般正味財産期末残高	590,452,321	7,273,865	3,046,880	-	600,773,066
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					-
指定正味財産期首残高	590,110,858				590,110,858
指定正味財産期末残高	590,110,858	-	-	-	590,110,858
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,180,563,179</b>	<b>7,273,865</b>	<b>3,046,880</b>	<b>-</b>	<b>1,190,883,924</b>

公1 … 東北地域における総合的な地域整備並びに地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクトの発掘・支援を行いその成果を各方面に提供するとともに、東北地域の将来を担う人材育成を行うことによって、東北地域の活力向上と持続的な発展に寄与する事業。

収1 … 受託研究